

様式第五十の二（第48条第6項関係）

認定事業適応計画の（中間）実施状況の概要の公表（令和4年度分）

1. 認定の日付

令和4年7月1日

2. 認定事業適応事業者の名称

株式会社コシダカ

3. 認定事業適応計画の実施期間

令和4年7月～令和8年8月

4. 認定事業適応計画の実施状況

（1）事業適応計画に係る事業の目標の達成状況

株式会社コシダカは、本計画において、コロナ後の市場動向に対応し、積極的に非接触型のサービス導入への投資を新規出店・移転新築等の機会に行っていくこと、また、多様なエンターテインメントサービスの提供空間として、様々なコンテンツ提供に関わるシステム開発への投資を並行して行うことで、良質なエンターテインメントを安心・安全に楽しめる環境を全国津々浦々に行き渡らせることを目標としている。

この計画のうち、令和4年度においては、新規出店6店舗、移転新築1店舗、ライブビューイング、ONEREC 用楽曲・映像等コンテンツ制作、自動精算機設置などを行った。

（2）生産性を相当程度向上させること又はその生産し、若しくは販売する商品若しくは提供する役務に係る新たな需要を相当程度開拓することを示す目標の達成状況

令和4年度においては、EBITDA マージンを、生産性を相当程度向上させることの目標指標としているが、2022年度実績は11.12%となった。申請時の計画数値の13.08%を下回ったが、基準期（2021年度）の-25.47%からは大幅に改善し、終了年度の目標28.17%に向けては概ね計画通りの進捗となっている。

（3）財務内容の健全性の向上を示す目標の達成状況

財務内容の健全性の向上を示す目標指標については、令和4年度において有利子負債はキャッシュフローの2.0倍となり、経常収支比率は162.4%となった。

（4）実施した事業適応計画の内容

令和4年度は、6店舗の新規開店および1店舗の移転新築、自動精算機の設置を行い、また、新規サービス用コンテンツ制作にも着手した。

なお、令和4年度における有利子負債はキャッシュフローの2.0倍と10倍を下回っており、かつ経常収支比率は162.4%と100%を上回っている。